



Japan Cup 2018

40th Hair Design Contest

～デザインに魂を吹き込め～

競技規定と注意事項

	モデル/レディース部門	モデル/メンズ部門
テーマ	<input type="checkbox"/> オートクチュール～デザインはよりパーソナルへ～	
競技時間	<input type="checkbox"/> 40分	
作品	<input type="checkbox"/> モデルは女性(プロ、アマチュアいずれも可) ※モデルは表彰式終了まで必ず残ってください。	<input type="checkbox"/> モデルは男性(プロ、アマチュアいずれも可) ※モデルは表彰式終了まで必ず残ってください。
規定	<input type="checkbox"/> 必ず全体を3cm以上カットしてください。前髪は1cm以上カットしてください。※削ぎだけの3cmカットは認められません。	<input type="checkbox"/> 必ず全体を2cm以上カットしてください。前髪は1cm以上カットしてください。※削ぎだけの2cmカットは認められません。
	<input type="checkbox"/> 事前の仕込みでパーマ、カラーと最低限のカットは可能です。※事前審査でネープ等、刈込みのチェックを行います。 <input type="checkbox"/> アウトラインが事前に切られていたり、カット後も事前審査との変化が認められない場合は、減点もしくは失格となります。 <input type="checkbox"/> ヘアピン、髪飾り、ヘアピース、エクステンション、ゴム類は使用不可です。 <input type="checkbox"/> 熱を利用した器具は一切使用不可です。※ガス及び充電式のコードレス製品も不可 <input type="checkbox"/> トリマーは使用不可です。 <input type="checkbox"/> ヘア、メイク、ファッションの一貫性が審査対象となります。	

	ウィッグ/クリエイティブ部門	ウィッグ/スタイルチェンジ部門(新設)
テーマ	<input type="checkbox"/> オートクチュール～デザインはよりパーソナルへ～	<input type="checkbox"/> こだわりのポプスタイル
競技時間	<input type="checkbox"/> 40分	
作品	<input type="checkbox"/> 指定ウィッグ(NBAAカットウィッグ ジャパンカップ仕様) ※事前の仕込みも審査対象となります。 ※ご入金後、指定ウィッグを配布いたします。 ※スタンドクランプを必ずご持参ください。	<input type="checkbox"/> 指定ウィッグ(NBAAカットウィッグ ジャパンカップ仕様) ※ウィッグは当日配布いたします。 ※ウェットスタートです。 ※スプレーヤーを必ずご持参ください。
規定	<input type="checkbox"/> 必ず全体を3cm以上カットしてください。前髪は1cm以上カットしてください。※削ぎだけの3cmカットは認められません。	
	<input type="checkbox"/> 事前の仕込みでパーマ、カラーと最低限のカットは可能です。※事前審査でネープ等、刈込みのチェックを行います。 <input type="checkbox"/> アウトラインが事前に切られていたり、カット後も事前審査との変化が認められない場合は、減点もしくは失格となります。 <input type="checkbox"/> ヘアピン、髪飾り、ヘアピース、エクステンション、ゴム類は使用不可です。 <input type="checkbox"/> 熱を利用した器具は一切使用不可です。 ※ガス及び充電式のコードレス製品も不可 <input type="checkbox"/> トリマーは使用不可です。 ※会場に電源の配線はございません。	<input type="checkbox"/> カラーズプレー、ヘアカラー等、色を付ける行為は、禁止とします。 <input type="checkbox"/> ヘアピン、髪飾り、ヘアピース、エクステンション、ゴム類は使用不可です。 <input type="checkbox"/> トリマーは使用不可です。 <input type="checkbox"/> ドライヤー、カールアイロン等の熱源が使用可能です。 ※使用できる電源は一口のみです。

	フォト/サロンスタイル部門	フォト/クリエイティブ部門
テーマ	<input type="checkbox"/> オートクチュール～デザインはよりパーソナルへ～	
作品	<input type="checkbox"/> モデルは女性(プロ、アマチュアいずれも可) ※2名以上のモデル作品は審査対象外	<input type="checkbox"/> モデルは女性(プロ、アマチュアいずれも可)
規定	<input type="checkbox"/> 六つ切りサイズ(203mm×254mm)、カラープリントでの応募となります。 <input type="checkbox"/> タテ位置、ヨコ位置どちらでも応募可能です。 <input type="checkbox"/> 合成・加工した作品は審査対象外とします。 <input type="checkbox"/> ウィッグ、エクステンションの使用は禁止とします。 <input type="checkbox"/> 応募作品は全てオリジナル作品とします。 他コンテストの重複応募、業界誌への掲載作品は受賞を無効とします。(別アングルも不可) ※JHAのみ同じ作品でエントリーすることができます。 <input type="checkbox"/> 各部門合わせて、お一人4作品の応募が可能です。 ※ただし、同モデル・同スタイル・アングル違い・ポーズ違いでの複数応募は審査対象外となります。	<input type="checkbox"/> 六つ切りサイズ(203mm×254mm)、カラー、モノクロプリントでの応募となります。 <input type="checkbox"/> タテ位置、ヨコ位置どちらでも応募可能です。 <input type="checkbox"/> ヘアスタイルの部分についての合成・加工した作品は審査対象外とします。 <input type="checkbox"/> 応募作品は全てオリジナル作品とします。 他コンテストの重複応募、業界誌への掲載作品は受賞を無効とします。(別アングルも不可) ※JHAのみ同じ作品でエントリーすることができます。 <input type="checkbox"/> 各部門合わせて、お一人4作品の応募が可能です。 ※ただし、同モデル・同スタイル・アングル違い・ポーズ違いでの複数応募は審査対象外となります。
	注意事項	<input type="checkbox"/> エントリー後、応募用紙と返信用封筒をお送りいたします。応募用紙に作品を貼り、必要事項をご記入の上、5月18日(金)必着でご応募ください。 ※作品応募時の送料についてはご負担をお願い申し上げます。 <input type="checkbox"/> 規定外の作品、応募用紙の記入漏れ、必着日を過ぎた作品は全て審査対象外となります。 <input type="checkbox"/> 応募作品に関するすべての著作権は株式会社フジシンへ帰属するものとします。 <input type="checkbox"/> 応募作品はご返却できませんので、あらかじめご了承ください。 <input type="checkbox"/> 受賞された場合は、原稿をご提出いただきます。(作品展示のため)

※会場内・ロビーなどに設置されている電源は使用できません。

※入賞作品は弊社情報誌、ホームページ、その他案内物などに掲載されます。(ホームページ掲載は2019年6月末日まで)

※エントリー前にモデルご本人(モデル事務所含む)、カメラマン等へ、著作権・肖像権使用の許諾を取得してください。

作品の二次使用における費用の発生やトラブル等に関する責任は弊社では一切負いかねます。

ゲスト審査員

飯田 尚士 Belle

昭和53年5月5日生まれ。
原宿、青山のトップサロン2店舗を経て、2010年8月1日 Belleをオープン。2013年には原宿に2号店を、さらに2015年に銀座店、2017年に吉祥寺店をOPEN。一般誌、業界誌問わず幅広く活躍中。再現性の高いカット技術に旬のテイストを取り入れ、数多くのお客様に支持されている。また、ブランディングを重視したBelleのスタイルは同じ美容師のFANが多数。



城間 健士 MR.BROTHERS CUT CLUB

1989年生まれ。沖縄県出身。
福岡県ハリウッドワールド美容専門学校卒業後、都内一店舗を経て、15年2月の同店創業より原宿店にて勤務。理美容のセンスをミックスした世界基準のパーバースタイルの“今”を投影し、作り出していくヘアスタイルで人々を魅了している。パーバーとしてはもちろんのこと、身に刻んだ多くのタトゥーや独自の卓越したファッションセンスが人気を呼び、日本の理美容業界のみならず、世界中のパーバーからゲストワークの依頼も多い。更にはファッション業界からもモデル/インフルエンサーとして登用されるなど、活躍の場は広く、世界中から注目を浴びている。



イセキ リエ THE REMMY

1977年5月12日生まれ。愛媛県出身。
NRB日本理美容専門学校通信課程卒業。
大阪のサロン2店舗を経て、HEARTSに入社。
2015年4月原宿にTHE REMMYをオープン。
2016年JHAグランプリ受賞。



根本 貴司 Double

1974年生まれ。福島県出身。
仙台美容理容専門学校卒業後、都内3店舗を経て1995年に「HEARTS」入社。サロンワークを中心に一般誌、業界誌、セミナー、ヘアショー等幅広く活動している。
現在は「HEARTS」「Double」の総店長を務め、時代性を捉えながらも一歩先ゆくデザインが評価されている。
JHAでは2007年優秀新人賞、2013年ライジングスター最優秀賞、2014年準グランプリ、2015年はグランプリを受賞。



古城 隆 DADA CuBiC

DADA CuBiCアートディレクター。サロンワークを中心に、これまで様々な業界誌でテクニックの連載ページや作品ページを担当する。著書には植村との共同著書「Basic Cut Bible vol.1」(新美容出版(株))、「正確なフォルムコントロールのためのスライス徹底マスター」、「見るだけで学べるテクニックブック カット編」(株)女性モード社)がある。また、ヘアショーへの出演や、セミナー講師、コンテスト審査員等も務める。



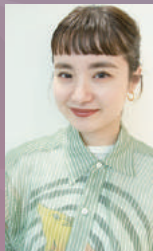
原田 忠 SHISEIDO

資生堂の宣伝広告や、NY・パリコレクションのバックステージでのヘア&メーキャップ活動、ヘアスタイリング剤の商品開発に携わるなど活動は多岐にわたる。著名アーティストやミュージシャンなどのCDジャケット、ミュージックビデオなどのビジュアルアートワークに深く関る。
また「ジョジョの奇妙な冒険」、「テラフォーマーズ」(集英社)のキャラクターをヘア&メーキャップとファッションで3次元化するなど、ビジュアル表現による無限の可能性に挑戦し、国内外から高く評価される。2016年SABFA校長に就任。著書に「原田忠全部」(女性モード社)「一流のボディケア」(PHP出版)がある。2004年・2012年にJHAグランプリ受賞。



SAKURA Cocoon

1984年4月17日生まれ。石川県出身。
都内有名サロンを経て、2009年4月、Cocoonのオープニングスタッフとして参加。女性ならではの視点を大切に、サロンワークでのスタイル提案、スタッフへの教育、環境作りに取り組む。
2014年度、第25回JHA NEWCOMER OF THE YEARのファイナリストにノミネート。サロンワークを中心に、一般誌、業界誌の撮影、女性美容師としてのセミナーなど、多方面にて活躍中。



松木 宏紀 D.C.T

JHA2009年、JHA2010年、JHA2011年中部エリア ノミネート。
JHA2013年NEW COMER OF THE YEAR ノミネート。JHA2014年大賞部門 ノミネート。JHA2015年大賞部門 ノミネート。JHA2013年デザイナーズ賞受賞。2010年2011年MILBON PHOTO REVOLUTION デザイナーズ賞受賞。WELLA TREND VISION award2013 ゴールドアワード受賞(カラーアワード)。WELLA TREND VISION award2013 ワールドファイナル出場(カラーアワード)。WELLA TREND VISION award2014 シルバーアワード受賞(カラーアワード)。WELLA TREND VISION award2015 ゴールドアワード受賞(カラーアワード)。2016年CBC TV番組「本能Z」出演。2017年ALTERNATIVE hairshow VISIONARY AWARDファイナリスト。
JHA2017年グランプリ受賞。1976年生まれ。大阪のサロンを1店舗を経て2002年25歳でDCTオープン。2013年にCame Anniversary cafe をオープン、サロンワークの傍ら、セミナー・撮影など多岐に渡って活躍中。



下村 幸弘 M.SLASH

M.SLASH全店舗統括クリエイティブディレクター。
2008年、2011年JHAエリア賞受賞。社内クリエイティブチームを率いて、多くの若手メンバーをJHAに輩出し続けている。また、その影響力はサロン内にとどまらず、全国各地での講習活動がレポート続く。
2017年はその活動の場を海外まで拡げている。
2016年7月15日ビューティビジネス社より「idea」出版。



由藤 秀樹 SNIPS

1968年新潟生まれ。1998年新潟市にSNIPSをオープン。新潟市内に4店舗のコンセプトサロンを持つ。自らサロンワーカーであることを本分とし、数多くの顧客を担当。2013年7月には本店であるSNIPSをリブランディングしSNIPS LIFE DESIGNをスタート。ヘアに対する形だけのデザインではなく、デザインの方でその人の生活、環境、ひいては人生を豊かにするという発想から変革を行った。また、自サロンでの後進の技術育成はもちろん、国内、国外でのセミナー活動でも多地域の次世代育成にも取り組んでおり、アジア圏を中心に多くの美容師から支持を得ている。“THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY”というコンセプトのもと、世界規模で物事を捉え、この地域ならではの貢献を大切に、リアリティーのある美容師のスタイルを追求し続けている。

